



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月31日
東

上場会社名 株式会社MIXI 上場取引所
コード番号 2121 URL <https://mixi.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 上級執行役員 CEO (氏名) 木村 弘毅
問合せ先責任者(役職名) 取締役 上級執行役員 CFO (氏名) 島村 恒平 (TEL) 03-6897-9500
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	31,323	4.1	3,839	△1.9	2,677	△4.0	2,023	△38.0	1,414	△36.7
2025年3月期第1四半期	30,087	3.0	3,914	18.1	2,787	24.2	3,263	39.2	2,235	69.9

※EBITDA=減価償却費及びのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 2,511百万円(3.9%) 2025年3月期第1四半期 2,418百万円(65.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	20.92	20.67
2025年3月期第1四半期	31.85	31.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	215,027	177,947	81.7
2025年3月期	225,544	181,333	79.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 175,721百万円 2025年3月期 178,980百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	55.00	—	65.00	120.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	155,000	0.1	25,000	△21.1	20,000	△24.8	19,000	△28.3	13,000	△26.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 ―社 (社名) 、除外 ―社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	71,330,850株	2025年3月期	73,730,850株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	3,863,904株	2025年3月期	5,967,604株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	67,621,650株	2025年3月期1Q	70,174,739株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因の変化により、これらを業績見通しとは異なる結果となることをご承知の上、投資判断を下される様お願い致します。業績予想の前提となる仮定等につきましては、四半期決算短信 (添付資料) P. 4 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、2025年7月31日に機関投資家及び証券アナリスト向けの電話会議を開催する予定です。その説明会資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	30,087	31,323	4.1%
EBITDA(百万円)	3,914	3,839	△1.9%
営業利益(百万円)	2,787	2,677	△4.0%
経常利益(百万円)	3,263	2,023	△38.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	2,235	1,414	△36.7%

当第1四半期連結累計期間の売上高は31,323百万円（前年同期比4.1%増）となりました。また、EBITDAは3,839百万円（同1.9%減）、営業利益は2,677百万円（同4.0%減）、経常利益は2,023百万円（同38.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,414百万円（同36.7%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

また、事業セグメントの利益の測定方法は、減価償却費及びのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値(EBITDA)としております。

① デジタルエンターテインメント事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	18,135	16,076	△11.4%
セグメント利益(百万円)	7,890	7,801	△1.1%

デジタルエンターテインメント事業は、スマートデバイス向けゲーム「モンスターストライク」を主力として収益を上げております。「モンスターストライク」は、MAUが減少したことにより、前年同期と比較して売上高が減少しております。なお、コスト効率化等により、セグメント利益は微減にとどまりました。

この結果、当事業の売上高は16,076百万円（前年同期比11.4%減）、セグメント利益は7,801百万円（同1.1%減）となりました。

② スポーツ事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	8,583	11,143	29.8%
セグメント利益又は損失 (△)(百万円)	△160	604	－%

スポーツ事業では、主にベッティング事業、観戦事業を運営しております。ベッティング事業は、スポーツベッティングサービス「TIPSTAR」のオンライン車券販売高が増加したことや、株式会社ネットドリーマーズにおいてeコマース事業の売上が伸長したこと等により、前年同期と比較して増収増益となりました。観戦事業は、千葉ジェッツにおいて、前年の「LaLa arena TOKYO-BAY」開業により、チケット販売の伸長やスポンサー収入が拡大したこと等により、前年同期と比較して増収増益となりました。

この結果、当事業の売上高は11,143百万円（前年同期比29.8%増）、セグメント利益は604百万円（前年同期はセグメント損失160百万円）となりました。

③ ライフスタイル事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	2,736	3,505	28.1%
セグメント損失(△)(百万円)	△301	△69	－%

ライフスタイル事業では、家族向け写真・動画共有アプリ「家族アルバム みてね」、サロンスタッフ直接予約アプリ「minimo」、SNS「mixi」「mixi2」を中心に各種サービスを運営しております。「家族アルバム みてね」におきましては、注力商材（みてねプレミアム、写真プリント、みてねみまもりGPS）が好調であったことから、前年同期と比較して売上を順調に拡大しております。引き続き海外ユーザー獲得のためのプロモーション及び体制強化への投資を積極的に行っておりますが、売上伸長によりセグメント損失は縮小しております。

この結果、当事業の売上高は3,505百万円（前年同期比28.1%増）、セグメント損失は69百万円（前年同期はセグメント損失301百万円）となりました。

④ 投資事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	614	582	5.3%
セグメント利益又は損失 (△)(百万円)	288	△39	－%

投資事業では、スタートアップやベンチャーキャピタルへの出資を行っております。当第1四半期連結累計期間においては、当社グループの出資するファンドの損益を取り込んでおります。

この結果、当事業の売上高は582百万円（前年同期比5.3%減）、セグメント損失は39百万円（前年同期はセグメント利益288百万円）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

① 財政状態

当第1四半期連結累計期間の財政状態は、資産については流動資産が158,886百万円（前連結会計年度末比11,044百万円減少）となり、主な要因としては、現預金の減少等があげられます。固定資産は56,140百万円（前連結会計年度末比528百万円増加）となっております。

負債については、流動負債が21,991百万円（前連結会計年度末比9,389百万円減少）となり、主な要因としては、未払法人税等の減少等があげられます。純資産は177,947百万円（前連結会計年度末比3,386百万円減少）となり、主な要因としては、配当金の支払いによる減少等があげられます。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度末と比べて21,729百万円減少し、86,444百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動により使用した資金は13,892百万円（前年同期は3,589百万円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,274百万円に対して、減少要因として前渡金の増加額8,064百万円及び法人税等の支払額7,205百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は3,640百万円（前年同期は7,324百万円の使用）となりました。これは主に、固定資産の取得による支出4,358百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は4,077百万円（前年同期は3,829百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額3,900百万円、自己株式の取得による支出1,492百万円等の減少要因が、長期借入れによる収入1,400百万円等の増加要因を上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日の開示時点から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	110,666	89,164
受取手形及び売掛金	15,812	13,090
営業投資有価証券	30,571	33,131
有価証券	2,807	2,500
商品	622	666
その他	9,692	20,577
貸倒引当金	△241	△244
流動資産合計	169,931	158,886
固定資産		
有形固定資産	20,020	23,074
無形固定資産		
のれん	7,265	6,949
顧客関連資産	4,284	4,117
商標権	1,937	1,870
その他	1,305	1,237
無形固定資産合計	14,793	14,175
投資その他の資産		
投資有価証券	6,023	5,221
長期貸付金	7,540	7,331
繰延税金資産	3,328	2,105
その他	5,789	6,118
貸倒引当金	△1,883	△1,884
投資その他の資産合計	20,798	18,891
固定資産合計	55,612	56,140
資産合計	225,544	215,027
負債の部		
流動負債		
短期借入金	1,865	775
未払金	10,143	10,419
未払法人税等	7,686	361
未払消費税等	2,203	870
賞与引当金	1,816	876
その他	7,664	8,688
流動負債合計	31,380	21,991
固定負債		
長期借入金	10,587	12,995
繰延税金負債	1,632	1,501
その他	609	591
固定負債合計	12,829	15,089
負債合計	44,210	37,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,698	9,698
資本剰余金	9,669	9,669
利益剰余金	173,149	162,823
自己株式	△17,491	△11,464

株主資本合計	175,026	170,728
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,070	4,212
為替換算調整勘定	883	781
その他の包括利益累計額合計	3,954	4,993
新株予約権	1,082	900
非支配株主持分	1,270	1,324
純資産合計	181,333	177,947
負債純資産合計	225,544	215,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	30,087	31,323
売上原価	10,087	11,307
売上総利益	19,999	20,015
販売費及び一般管理費	17,212	17,338
営業利益	2,787	2,677
営業外収益		
受取利息	4	14
受取配当金	—	24
受取補填金	—	21
持分法による投資利益	267	—
為替差益	237	—
その他	24	36
営業外収益合計	533	96
営業外費用		
支払利息	17	38
持分法による投資損失	—	584
為替差損	—	29
その他	40	98
営業外費用合計	58	750
経常利益	3,263	2,023
特別利益		
固定資産売却益	0	2
関係会社株式売却益	—	273
その他	89	0
特別利益合計	89	277
特別損失		
固定資産除売却損	1	26
その他	0	—
特別損失合計	1	26
税金等調整前四半期純利益	3,352	2,274
法人税、住民税及び事業税	103	252
法人税等調整額	963	549
法人税等合計	1,067	802
四半期純利益	2,284	1,472
非支配株主に帰属する四半期純利益	49	57
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,235	1,414

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,284	1,472
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47	1,145
為替換算調整勘定	129	△102
持分法適用会社に対する持分相当額	51	△4
その他の包括利益合計	133	1,038
四半期包括利益	2,418	2,511
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,368	2,454
非支配株主に係る四半期包括利益	49	57

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,352	2,274
減価償却費	417	487
無形固定資産償却費	373	357
のれん償却額	334	316
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	3
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,077	△940
受取利息及び受取配当金	△4	△39
支払利息	17	38
為替差損益(△は益)	△145	△20
持分法による投資損益(△は益)	△267	584
固定資産除売却損益(△は益)	0	23
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△273
売上債権の増減額(△は増加)	1,325	2,720
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△1,018	△784
前渡金の増減額(△は増加)	△6,066	△8,064
未払金の増減額(△は減少)	△911	259
未払消費税等の増減額(△は減少)	248	△1,280
その他の資産の増減額(△は増加)	△1,152	△3,004
その他	1,608	615
小計	△2,962	△6,725
利息及び配当金の受取額	1	80
利息の支払額	△17	△41
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△609	△7,205
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,589	△13,892
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△2,607	△4,358
投資有価証券の取得による支出	△4	△181
関係会社株式の売却による収入	—	609
貸付けによる支出	△4,000	—
貸付金の回収による収入	—	200
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△255	—
その他	△458	90
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,324	△3,640
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	980	49
長期借入れによる収入	—	1,400
長期借入金の返済による支出	△132	△131
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△23	△3
自己株式の取得による支出	△1,229	△1,492
配当金の支払額	△3,428	△3,900
その他	4	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,829	△4,077
現金及び現金同等物に係る換算差額	246	△119
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△14,496	△21,729
現金及び現金同等物の期首残高	105,688	108,174
現金及び現金同等物の四半期末残高	91,192	86,444

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社は、2024年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式436,500株の取得を行いました。また、当第1四半期連結累計期間におけるストックオプションの権利行使による自己株式3,300株を払い出しました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が1,219百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末における自己株式が11,529百万円となっております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社は、2025年5月14日開催の取締役会決議に基づき、2025年5月30日付で自己株式2,400,000株の消却を行い、当第1四半期連結累計期間において自己株式450,800株を取得しております。

また、当第1四半期連結累計期間において、ストックオプションの権利行使により自己株式154,500株を処分しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金が7,337百万円、自己株式が6,027百万円それぞれ減少しております。

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	デジタル エンター テインメ ント事業	スポーツ 事業	ライフス タイル事 業	投資事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益 (注) 3	18,135	8,583	2,736	—	29,455	17	29,472
その他の収益	—	—	—	614	614	—	614
外部顧客への売上高	18,135	8,583	2,736	614	30,069	17	30,087
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	18,135	8,583	2,736	614	30,069	17	30,087
セグメント利益又は損失(△)	7,890	△160	△301	288	7,716	△4,928	2,787
その他の項目							
減価償却費	39	470	58	0	568	223	792
のれん償却額	—	239	95	—	334	—	334

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△4,928百万円には、報告セグメントの減価償却費△568百万円及びのれん償却額△334百万円並びに各セグメントに配分していない全社売上17百万円、全社費用△4,043百万円が含まれております。全社項目は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の項目であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当社グループの売上高としては、主にデジタルエンターテインメント事業におけるスマートデバイス向けゲームである「モンスターストライク」で構成されております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	デジタル エンター テインメ ント事業	スポーツ 事業	ライフス タイル事 業	投資事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益 (注) 3	16,076	11,143	3,505	—	30,724	16	30,741
その他の収益	—	—	—	582	582	—	582
外部顧客への売上高	16,076	11,143	3,505	582	31,306	16	31,323
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	16,076	11,143	3,505	582	31,306	16	31,323
セグメント利益又は損失(△)	7,801	604	△69	△39	8,297	△5,620	2,677
その他の項目							
減価償却費	50	552	50	0	653	191	845
のれん償却額	—	234	81	—	316	—	316

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△5,620百万円には、報告セグメントの減価償却費△653百万円及びのれん償却額△316百万円並びに各セグメントに配分していない全社売上16百万円、全社費用△4,665百万円が含まれております。全社項目は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の項目であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当社グループの売上高としては、主にデジタルエンターテインメント事業におけるスマートデバイス向けゲームである「モンスターストライク」で構成されております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。